

平成 27 年度 第 3 回千年のかくれんぼフォトコンテスト

平成 28 年 3 月 4 日



〔三好和義氏の略歴〕

58 年徳島生まれ。

85 年初めての写真集「RAKUEN」で木村伊兵衛賞を受賞。以降「楽園」をテーマにタヒチ、モルディブ、ハワイをはじめ世界各地で撮影。その多くは写真集として発表。近年は伊勢神宮、屋久島、仏像など日本での撮影も多い。日本の世界遺産を撮った作品は国際交流基金により世界中を巡回中。14 年春ニッコールクラブ顧問に就任。

審査員「三好和義氏」の第 3 回千年のかくれんぼフォトコンテストに対する総評

「ようこそ 秘境へ」

このコンテストも今回で3回目になります。

今回は美しい風景に加え、祭り行事や寺など、みどころの多い三好市の魅力がずらりと並びました。

皆さんが何度も、三好市に通って、熱心に写真を撮っているようすがわかり、嬉しく思いました。

三好市はカメラマンにとって題材に恵まれた土地です。1つの市内で、これだけ、たくさんフォトジェニックな場所があるところは、他にはないと思います。僕自身も何度も三好市で撮影をしていますが、いつ行っても空振りがない。「カメラマンの聖地」といわれることを再確認しました。自然の中に人々の暮らしがある。そこに、懐かしさを感じ、日本人の誇りをかんじさせてくれるシチュエーションがたくさんあります。レンズを通すことによって、普段気付かない、魅力を知らせてくれるのも写真の面白味です。

これからも、写真で、秘めたる三好市の魅力を表現して下さい。

平成 27 年度第三回千年のかくれんぼフォトコンテスト-入選作品 24 点のご紹介
(審査員は三好和義氏)



最優秀賞「燃ゆる朝」

氏名:長谷 由美(愛媛県松山市 在住)

撮影地:塩塚高原

撮影日:2015 年 9 月 12 日

【審査員講評】

見事な朝焼けですね、オレンジ色に輝くうろこ雲。谷をいっぱい満たす雲海。

そして、金色にたなびくスキの穂。広角レンズによってダイナミックに捉えています。息をのむ一瞬を落ち着いて、構図を決めて撮っています。画面の隅々まで、シャープに写っています。夜明け前から出かけて、待ったかいがありました。



1席「夕景」

氏名:大林義治(阿南市 在住)

撮影地:東祖谷 落合集落

撮影日:2015 年 9 月 14 日

【審査員講評】

絵になる落合集落ですが、この作品はサーモンピンクに染まった夕空と、真っ白なソバの花の組み合わせが、やさしく美しい桃源郷のイメージを作り上げています。プリントのテクニックも上手で、空と畑の光のバランスが絶妙です。



2席「妖怪！友好」

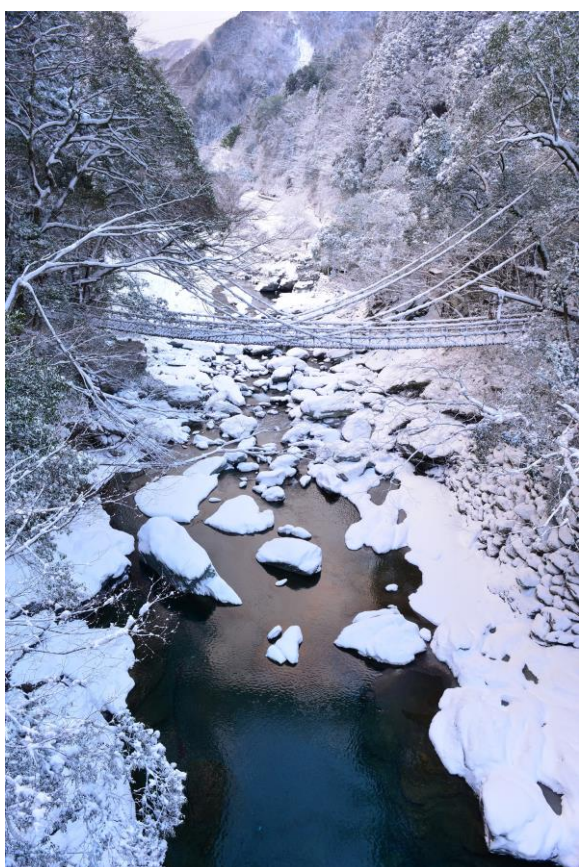
氏名：乗松賢二(松山市 在住)

撮影地：山城町 上名小学校

撮影日：2015年11月22日

【審査員講評】

妖怪祭りでもヒトコマです。楽しそうでワクワクしますね。僕も行けば良かった。台湾から来た山妖が地元の子泣き爺と親しく話をしている様子です。人間界と妖怪の世界が一体となって盛り上がっています。アングル、レンズの選び方、シャッターチャンスが決まっています。



3席「雪のかずら橋」

岩崎英昭(上板町 在住)

撮影地：西祖谷山村善徳

撮影日：2016年1月24日

【審査員講評】

真っ白に雪化粧をした、かずら橋。珍しいシーンを見事に捉えましたね。なかなかないチャンスだと思います。この作品の良いところは、水面にわずかに映り込んだ晴れ間にあります。凍てつく風景の中に、ホッとできるポイントが、人の心を和ませてください。



入選「春祭り」

氏名:赤石正広(吉野川市 在住)

撮影地:東祖谷 落合集落

撮影日:2015年4月23日

【審査員講評】

4月23日に行われた春祭り。のどかで懐かしい作品に仕上がっています。

子供達の表情がなんともいえません。緊張感がなく、春の風景と上手くマッチ

しています。良い役者に出会えましたね。



入選「練り供養の様子」

氏名:岩元禎(愛媛県西条市 在住)

撮影地:池田町州津

撮影日:2015年4月12日

【審査員講評】

箸蔵寺で行われる春の大祭の練り供養の様子を撮ったものです。山に響くホラ貝の音や妙鉢(シンバルに似た)の音が、作品の要になっています。

桜や袈裟(けさ)、新緑など彩りが豊かです。的確なアングルで、シャッターチャンスも申し分ありません



入選「威風堂々」

氏名:大西省三(善通寺 在住)

撮影地:井川町

撮影日:2015年4月4日

【審査員講評】

樹齢300年以上と言われるエドヒガンザクラです。遠くから見るより、大樹の根元に近寄りカメラを構えることによって、幹がシルエットになり、力強い表現になっています。周りの茶畑やシュロの樹、色とりどりの山並みなど、お膳立ても揃っています。



入選「紅葉 2」

氏名：高田進(三好市 在住)

撮影地：祖谷溪(池田町出合)

撮影日：2015年11月8日

【審査員講評】

美しい枝ぶりのもみじの間からのぞく澄み切った水の色と奇岩の赤と緑のコントラストが美しい。曇っているため、却ってコントラストがなく、細部まで緻密に写すことができました。



入選「祖谷の夜」

氏名：豊田郁夫(四国中央市 在住)

撮影地：池田町松尾

撮影日：2015年4月11日

【審査員講評】

満天の星空の下、深い谷を覗いている小便小僧。ちょっと背筋が凍りそうなシチュエーションですが、面白い組み合わせに唸ってしまいました。デジタルならではの見事な描写です。小僧と星空の光のバランスが完璧です。どうやって撮ったのだらうと思います。



入選「大寒波の日」

氏名：中林キヨノ(三好市 在住)

撮影地：池田町中西

撮影日：2016年1月25日

【審査員講評】

大雪が降った日。真っ白な風景の中を列車は走ってゆきます。時間が止まったようです。静かな川面に映り込んだ青空に心が穏やかになります。山奥ならではの感動的なシーンを安定感のある、しっかりと構図にまとめています。



入選「橋渡り夫婦で」

氏名：前田重信（高松市 在住）

撮影地：西祖谷山村善徳

撮影日：2015年2月23日

【審査員講評】

3年毎に行われる祖谷のかずら橋の架け替え。その渡り初めのシーンです。3世代続く家族の先頭に渡っています。この作品の優れたところは昼間なのに、ストロボを焚いたところ。黒い衣装や、かずら橋のディテールが良く出ました。



入選「天空の山里」

氏名：美馬克行（三好市 在住）

撮影地：池田町漆川

撮影日：2015年11月4日

【審査員講評】

空の上に浮かんでいる集落です。よほど濃い雲海なのでしょう。太陽がこんなに昇っても、まだモクモクとうねっています。素晴らしい気候条件に恵まれました。雲の立体感も良く出ていますし、山並みを入れた構図も安定感はあると思います。



入選「落合夕景」

氏名：森住孝義（吉野川市 在住）

撮影地：東祖谷 落合集落

撮影日：2016年1月25日

【審査員講評】

落合集落がたつぷりと雪に覆われています。夕陽が雪の合間からサーッと差し込んだ、その瞬間にすかさずシャッターを切りました。森住さんの「ヤッタ！」と心が震え、手応えを感じる様子が伝わってきます。



入選「霊場の朝霧」

氏名：山台雄三(愛媛県西条市 在住)

撮影地：池田町州津

撮影日：2015年6月7日

【審査員講評】

この世のものとは思えない神秘的なシーンを捉えましたね。まさに極楽へ導いてくれる、その場面。素晴らしい条件が揃っていますが、落ち着いてまどめています。感動的です。



佳作「畔草刈り」(あぜくさかり)

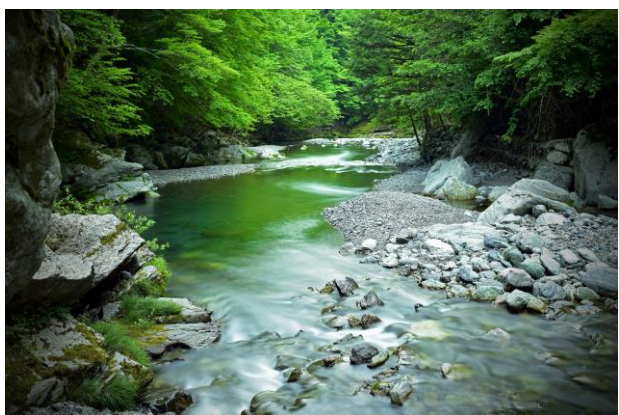
氏名：北原久美子(美馬市 在住)

撮影地：井川町井内

撮影日：2015年6月7日

【審査員講評】

「日本棚田百選」に選ばれている山間の美しい棚田です。僕も今度行ってみようと思いました。逆光になることにより、奥行き、空気感が良く出ています。人物配置のバランスもいいですね。



佳作「深緑」

氏名：楠本靖(徳島市在住)

撮影地：東祖谷菅生

撮影日：2015年5月25日

【審査員講評】

一昨年、昨年と最優秀賞を連続受賞された楠本さんです。水の描写に独特の感性を持っていますね。透明感のある、すがすがしい水的美しさを表現しています。深い谷の風景を暗くならず、光あふれる景色に仕上げられています。



「秋彩に親しむ」

氏名：小濱公子(徳島市 在住)

撮影地：東祖谷菅生

撮影日：2015年11月1日

【審査員講評】

奥祖谷の二重のかずら橋を渡る二人を後ろ姿で捉えています。後ろから撮ることによって、この作品を見る人が、この橋の上に、自分もいるような気持ちになります。ピークを過ぎた紅葉が、冬の気配を感じさせています。



佳作「里山の踊り子達」

氏名：日浦嘉孝(香川県丸亀市 在住)

撮影地：池田町

撮影日：2015年8月15日

【審査員講評】

阿波踊りに出かける連の人達を撮っています。丘の上から見下ろすアングルが良かったです。奥に広がる池田の街並がスケールがあっていいですね。今度はもっと大きな声を掛けて、皆を笑わせてあげてください。



佳作「ボンネットバスで行く祖谷の秋」

氏名：藤本正昭(香川県観音寺市 在住)

撮影地：西祖谷山村

撮影日：2015年11月12日

【審査員講評】

晩秋の風景の中のボンネットバス。祖谷ならではの懐かしさを感じる光景です。細い道幅に苔むしたガードレール。小さく配された観光客の人物など、山奥の風情がいい感じです。



佳作「落合でのお田植祭り」

氏名：藤本真由美(東みよし町 在住)

撮影地：東祖谷落合

撮影日：2015年6月14日

【審査員講評】

早乙女衣装に身を包んだ女性や子供達が苗を植えています。山に囲まれた水田で、のどかで美しい風景の中での作業。背を伸ばした女性のにこやかな笑顔が、この作品の要です。



佳作「大歩危雄大」

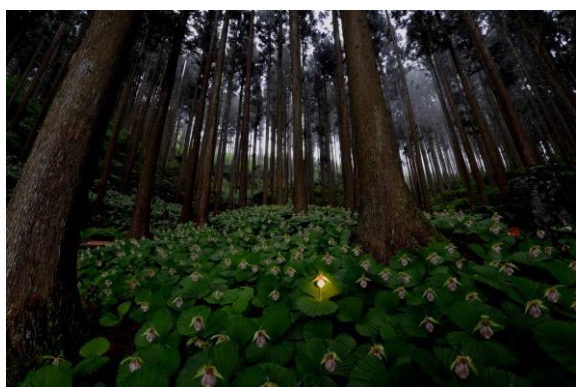
氏名：松田昇(東みよし町 在住)

撮影地：山城町

撮影日：2015年5月5日

【審査員講評】

鉄道好きには有名な撮影ポイントですが、ダイナミックな景色です。まぶしい新緑と翡翠色の川の流れ、谷を渡るそよ風。おいしい空気があふれ、清々しい1枚です。



佳作「輝いて」

氏名：三木雅也(香川県観音寺市 在住)

撮影地：西祖谷山村

撮影日：2015年5月8日

【審査員講評】

霧のかかった山草園のクマガイソウです。黄金色のスポットライトを当てたことにより、かぐや姫のような物語を作り出しています。三木さんが考え抜いて作り出した世界です。



佳作「太鼓台と男達」

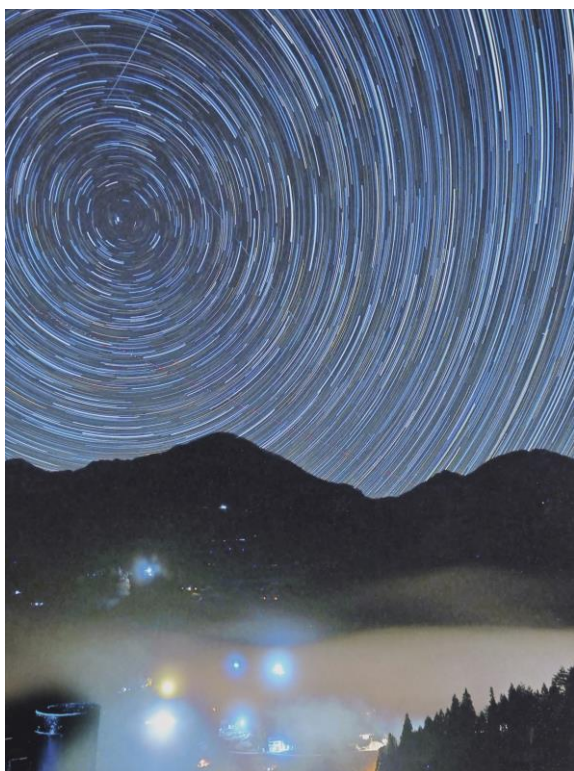
氏名：三好計夫(香川県観音寺市 在住)

撮影地：山城町大月 四所神社

撮影日：2015年10月24日

【審査員講評】

山城町大用の四所神社祭礼でのひとこまです。立派な太鼓台を男達が力を入れてかいています。逆光で背景が暗くなったところや、左に見える屋台、子供など写真を引き立てる要素が揃っています。美しい伝統文化をドラマチックに捉えています



佳作「落合集落の夜空」

氏名：森本功(美馬市 在住)

撮影地：東祖谷 落合集落

撮影日：2015年12月8日

【審査員講評】

霧のかかった落合集落の上に、北極星を入れ、何時間もかけて1枚の写真を撮っています。星空と風景との明るさのバランスも上手くいっています。にじんだ灯りなど、いい条件が揃っています。宇宙を感じさせる秀作です。